

令和4年度職員採用試験（大学卒業程度）
建築 専門記述試験（4.6.19）

＝ 課 題 ＝

○災害に強い広島県の実現について

昨今、豪雨や大規模な地震などの自然災害が頻発しており、災害に強い広島県を実現していくことは広島県において最も大きな行政課題の一つです。

広島県では平成30年7月豪雨災害による河川の氾濫や土石流・崖崩れ等の土砂災害により多くの住宅が被災し多数の人命が失われました。

この災害を受けて土木行政としては土砂災害を防ぐ砂防ダム等の建設、河川氾濫を防ぐための河川の掘削や護岸の改修・補強などに全力で取り組んでいますが、危険な地域は多数かつ広大であり、これからは災害に対して危険な箇所に住む県民に安全な場所に移り住んでいただくための施策も実施すべきとの議論があります。

そこで、財源にも限りがある中で効率的に安全な場所への移住を進めるために、今後、県民のために必要と思われる建築住宅行政の取組について、あなたの考えを記述してください。